

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	2-1-3		事業名	区民とつくる地区センターモデル事業(里塚・美しが丘地区センター建設)			
担当	市民まちづくり局地域振興部区政課 水戸 211-2252						
全体計画							
事業内容	区民センターを補完し、地域住民のコミュニティ活動の拠点となる里塚・美しが丘地区センターを、清田区里塚・美しが丘地区に建設する。		<年度別の事業内容>				
			H18:基本・実施設計 H19:工事				
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)			
	所在:清田区里塚2条5丁目 規模:敷地面積2,300㎡ 延床面積1,300㎡ H19.12竣工、H20.4開設 全体事業費:655,000千円(H18~H19)			(予算)			
達成目標の状況							
項目		18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (予定)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)
里塚・美しが丘地区センター開設			設置	開設			開設 (20年度)
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
市民との連携、市民参加 設計前の段階から公募の区民が参加する建設ワークショップ等を開催し、検討してきたものである。 このことによって、施設の整備内容のみならず、開設後の利用のあり方を含めた検討結果が、施設や運営に反映されることになった。							
企業等との連携・協働 [資金協力] [人材協力] [情報協力] [その他の協力]							
市民・企業等が参加しやすい環境づくり 公募委員による建設ワークショップ、建設検討委員会、運営を考える会を開催したほか、各会議への傍聴の呼びかけ、ニューズレターによる検討内容の周知とアンケートの募集を繰り返し行なった。							

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード	2-1-3		事業名	区民とつくる地区センターモデル事業(里塚・美しが丘地区センター建設)			
評価(成果)			課題				
区民による検討内容を設計に盛り込んだ結果、予算や基準の範囲内で特徴のある地区センターを建設することができた。(図書室、和室、体育室のスペースを見直しし、新たに視聴覚室、子育てスペース、幼児用トイレ、授乳室、喫茶コーナーを設けた。)			/				
今後の事業の予定・方向							
/							
事業費の推移							
	項目	19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	505,000	0	0	0	505,000	
	財源内訳	国・道支出金	0	0	0	0	
		市債	318,000	0	0	0	318,000
		その他	0	0	0	0	0
予算	事業費	505,000	0	-	-	505,000	
	財源内訳	国・道支出金	0	0		0	
		市債	318,000	0			318,000
		その他	0	0			0
実績	事業費	495,275	-	-	-	495,275	
	財源内訳	国・道支出金	0			0	
		市債	314,000				314,000
		その他	0				0
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				98.1%	
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)							
(全体)							
[19年度]							
[20年度]							